

第2章 自然とともに暮らすまち

第1節 環境への負荷の少ないまちをつくる

目標1 環境に配慮した暮らしの構築

省資源・省エネルギー型生活の実現を目指すことができるよう啓発するほか、市民の健康の保護、生活環境や自然環境の適正な保全を図ります。

総合的な環境保全の推進経費 44万3千円

登別市環境基本計画に基づき市民、事業者、行政がそれぞれの役割分担と責任のもと、自主的・積極的な環境保全の取り組みを総合的・計画的に行います。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

野犬掃討、畜犬登録等経費 899万8千円

犬による人や家畜などへの危害を防止するため、野犬掃討や畜犬の登録、狂犬病の予防注射済票の交付を行います。また、蜂による刺傷事故防止やカラスの繁殖期における威かく被害防止のため蜂の巣やカラスの巣の駆除を行います。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

公害対策経費 148万5千円

美しい自然を守り、住みよい環境をつくるために交通騒音調査や河川の水質測定調査、大気中のダイオキシン類の測定調査などを行います。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

目標2 循環型社会の構築

ごみの減量化やリサイクル活動の啓発を促進するとともに、廃棄物を適正に処理します。

ごみ減量化推進等経費

・リサイクル・啓発経費 94万1千円

びんやペットボトルなどの資源ごみを回収し、ごみの減量化や資源の再利用を図るほか、ガーデニング講習会を開催してリサイクルに対する意識の高揚を図ります。

・ **ごみ袋管理経費 3,658 万円**

費用負担の公平化やごみの減量、処理費用の軽減などを図るため、家庭から排出されるごみの有料化を継続実施し、指定ごみ袋などの製作と管理を行います。

・ **ごみステーションネット化推進事業補助金 15 万 6 千円**

ごみステーションに出されたごみにネットを掛けることで、周辺的美観や衛生を保持し、ごみ収集の効率化を図るため、町内会などに対し、ごみネット購入費の一部助成を行う登別市衛生団体連合会に補助金を交付します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

不法投棄等防止経費 5 万円

不法投棄やポイ捨て防止のため、防止看板などを設置します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

衛生団体連合会運営事業助成金 50 万円

町内会で組織し、地域内の美化実践活動を推進する登別市衛生団体連合会を支援します。

事業内容

春・秋の登別クリーン作戦、洞爺湖サミット記念クリーン作戦

清潔で美しいまちづくりのための各種事業の啓発活動

ごみの減量やリサイクルの普及・啓発

ごみステーションの管理指導

クリーンリーダーの育成

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

資源回収団体奨励金 567 万円

新聞紙や金属類、びんなどの再利用が可能な資源の回収を行う町内会や子ども会などの登録団体に奨励金を交付します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

リサイクルまつり開催経費 5 万 9 千円

リサイクルまつりを通して、市民にごみの減量やリサイクル意識の啓発を促し、循環型社会の形成に努めます。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

^{じんかい}**塵芥収集運搬業務委託料 1億1,718万円**

家庭から出された燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源ごみ、粗大ごみなどの収集や運搬を委託して行います。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

クリンクルセンター・最終処分場運営管理経費 7億580万9千円

クリンクルセンターや廃棄物管理型最終処分場、埋め立て処分の終了した千歳最終処分場をそれぞれ適正に運営管理します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

目標3 生活排水の適正な処理

下水道処理施設やし尿処理施設の整備による生活排水などの処理を適正に行い、水質汚濁を防ぎ、環境負荷の軽減に努めます。

し尿収集業務委託料 4,696万7千円

し尿収集運搬業務を委託しています。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

し尿処理施設整備事業費 70万円

老朽化している現施設を補修整備し、し尿などを適正に処理します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

公共下水道事業

衛生的な住環境の推進と公共用水域の水質保全を目的に公共下水道の整備を進めています。

^{かんきょ}**・管渠維持費 3,904万7千円**

管渠の清掃や補修に要する経費などです。

・浄化センター費 1億8,937万7千円

若山浄化センターの運転管理や維持管理経費です。

・排水設備促進費 1,079万3千円

家庭などのトイレの水洗化に伴う補助金や水洗トイレ改造などに伴う利子の補給金などです。

・ **下水道事業費 9億1,110万円（うち国2億8,100万円、市債5億6,870万円）**

登別東町5丁目、登別本町2・3丁目及び若山町3丁目の一部の管渠敷設を行います。

▶ 問い合わせ 下水道グループ

公共施設水洗化事業費 600万円（うち市債400万円）

老人憩の家『芙蓉の家』及び登別児童館の水洗化を行います。

▶ 問い合わせ 財政グループ

汚水処理施設共同整備事業負担金 1億6,500万円

し尿や浄化槽汚でいを下水道施設で処理するためのし尿投入施設建設に係る建設工事費などの負担金です。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

第2節 自然を生かした潤いのあるまちづくり

目標1 人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出

『登別市みどりの基本計画』の実現と、地域に根ざした環境保全活動や、自然環境学習の輪を広げるため、幅広い視野を持った実践的な指導者の育成や自然に学び、自然とのふれあいを体験する場の整備と公園施設の適正な維持管理に努め、みどりと調和のとれた環境づくりを進めます。

葬斎場運営管理経費 1,564万7千円

葬斎場の機械設備などの保守点検や周辺整備を行い、適正な運営管理に努めます。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

墓地管理経費 554万1千円

墓地内の適正な維持管理に努めます。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

墓地施設整備事業費 450万円

墓地施設の機能や景観を整備します。

富浦墓地舗装工事、亀田霊園法面改良工事。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

墓地管理システム更新事業費 236万8千円

事務の効率化を図るため、現在の墓地管理システムのリース期間が終了するのにあわせ、新たな機能を有する新システムに更新します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

歩いてみませんか「わが家の散歩道」（明日のまちづくり事業費） 90万円

登別が持つ身近な魅力の発掘と市民の健康維持活動の一助とするため、日常生活する散歩道の魅力ある景観などを写真、説明文で紹介します。

この事業は2カ年事業で、今年度は、市内に生息する動植物などを紹介するホームページの作成と『わが家の散歩道』を作成するための資料を市民から募集します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

市民農園経費 56万6千円

自然とのふれあいや高齢者の生きがいづくりなどの場として開園します。

- ・ 開設期間…4月下旬～10月下旬
- ・ 場所…札内町204-1
- ・ 区画数…50区画（1区画49平方m）
- ・ 施設…水道施設、簡易トイレ
- ・ 利用料…1区画7千円

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

森林愛護啓蒙事業補助金 10万円

山火事や遭難防止のために、巡視活動や啓発チラシの配布、看板などの設置を行い、入山者へのマナー遵守の呼びかけを行う森林愛護組合連合会を支援します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

民有林造林推進事業補助金 617万3千円（うち道222万3千円）

森林の荒廃を防ぎ、森林資源を守るため、植栽や間伐、幼木を保護するための草刈りなどを行う森林所有者を支援します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

亀田記念公園整備事業費 2,000万円（うち市債1,500万円）

高齢者や障がい者などが安全で快適に利用できるよう『北海道福祉のまちづくり条例』に基づく施設整備の基準により、施設のバリアフリー化を図りながら整備を行います。

整備内容 駐車場・照明灯・サイン設置工事 一式

▶ 問い合わせ 都市計画・公園グループ

森林整備地域活動支援交付金 115万6千円（うち国57万8千円、道28万9千円）

森林所有者の経営意欲の低下や林業従事者の減少、高齢化などにより森林の適切な管理活動が十分に行われなくなっており、このままでは森林が及ぼす多面的機能に支障が生ずる恐れがあるため、森林所有者による計画的な森林施業が適切に行われるようその活動を支援します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

わくわくドキドキ・かめだわんパーク（明日のまちづくり事業費） 240万円

亀田記念公園の利用者が安全・安心に利用できるように、2階休憩室を改修するとともに、休憩室の一部に幼児が遊べるキッズコーナーを設け、子育て世代の公園利用の促進を図ります。また、園内において親子で自然を楽しむことができる事業展開を図ります。

▶ 問い合わせ 都市計画・公園グループ

キウシト湿原緑地保全事業費 3,010万円（うち国1,500万円、市債1,350万円）

環境省から重要湿地に選ばれているキウシト湿原の保全と利活用を図ります。

▶ 問い合わせ 都市計画・公園グループ

緑化推進経費 425万円

- ・ **市民緑化推進事業**…町内会などを対象に、希望する樹木や花苗などを配布し、公園などの公共施設に植栽します。
- ・ **沿道美化事業**…道道弁景幌別線などの沿道花壇へ、町内会や商店会などの参加のもと、花植えを年2回行います。
- ・ **試験育苗事業**…町内会などの協力のもと、ビニールハウス内で種から花苗を育てる試験育苗を行います。
- ・ **『みどりの講演会』**…みどりに関する知識の提供や情報の発信を図るため、家庭園芸などの講習会を開きます。
- ・ **グリーンデータバンク**…家庭で不要になった樹木などの有効活用を図るため、

受け取り希望者への仲介を行います。

▶ 問い合わせ 都市計画・公園グループ

幌別鉄南地区海浜地緑化事業費 240 万円

幌別鉄南地区の海浜地に、地域住民と協働でクロマツを植栽し、景観の改善を図るとともに緑化を進めます。

▶ 問い合わせ 都市計画・公園グループ

通学合宿 みんなで学ぶ「子ども村」(明日のまちづくり事業費) 106 万円

小学生（4～6年生）が、ネイチャーセンターで支援ボランティアとともに生活し、基本的な生活習慣を身に付けるとともに自然体験や学習活動を行いながら学校へ通う「通学合宿」を実施します。

期日 10月～12月 定員 20名×4回（1回当たり4泊5日）

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

ネイチャーセンター運営管理経費 3,800 万 4 千円

宿泊型の自然体験学習施設『ふおれすと鉾山』は、人と自然のふれあう場として、自然環境に調和したさまざまな体験活動を行います。平成19年度から指定管理者が管理運営しています。

▼ 問い合わせ 社会教育グループ

第3節 安全に安心して暮らせるまちづくり

目標1 総合防災体制の整備

天災から人命や財産を守り、被害を最小限に食い止めるため、防災マップの有効利用を図りながら、市民一人一人が自らの生命や財産を守る意識を高めるため、引き続き防災研修会や自主防災組織の育成に努めます。

また、町内会などが有事に備えたミニ防災訓練を自主的に実施するよう促します。

林業振興経費 57 万円

森林資源の保護や治山施設の効果を高めることにより、急傾斜地の保護などを行い、地域住民の安全や生活環境の向上を図ります。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

河川防護柵設置事業費 100 万円

伏古別川に防護柵を設置します。

▶ 問い合わせ 土木グループ

河川維持補修経費 335 万円

河川の機能や景観を保全するため、河川維持工事や築堤草刈り業務などを行います。

▼ 問い合わせ 土木グループ

目標 2 消防・救急救助体制の充実

消防庁舎・車両や人員の適正配置を図るほか、火災を未然に防ぐための予防活動の強化や消防団の活性化など、総合的な消防力の強化を図ります。

はしご付消防ポンプ自動車整備事業費 974 万 5 千円

市民及び消防隊員の安全確保と円滑な消防活動のため、はしご付車消防ポンプ自動車のオーバーホールを実施する。

▶ 問い合わせ 消防本部

消防施設等維持補修経費 575 万円

老朽化の著しい消防施設の補修を行い、職場環境の改善と施設の延命を図ります。

▼ 問い合わせ 消防本部

目標 3 交通安全の推進

交通安全教育や全市的な交通安全運動の推進に努めるほか、歩行者が安全で安心して通行のできる歩道の整備と交通安全施設の整備を進めます。

交通安全推進経費 183 万 2 千円

幼稚園や学校、老人クラブなどで交通安全教室を行うとともに、交通安全運動を通じて市民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故防止に努めます。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

交通傷害保険料 240 万円

少額な保険料で、市民を交通事故によるけがなどから保障します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

交通安全協会交付金 430 万円

交通安全思想の普及や高揚を図るため、指導教育活動や広報活動などの活動を行う交通安全協会を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

カーブミラー設置費 80 万円

見通しの悪い交差点などにカーブミラーを設置し、交通事故の防止を図ります。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

照明灯設置事業費 50 万円

幹線道路や通学路の交差点などの交通安全対策のため照明灯を設置します。

▶ 問い合わせ 土木グループ

ロードマーク設置費 150 万円

車両の通行の安全を確保するため、市道の路面上にセンターラインなどの表示を行います。

▶ 問い合わせ 土木グループ

目標 4 安全な消費生活の確保

消費者協会と連携し、消費生活モニターによる価格動向調査や商品試買量目調査などを実施するほか、『オレオレ詐欺』や『振り込め詐欺』などの多様化する消費生活相談の充実に努め、市民の消費生活の安全と安定の確保に努めます。

消費者行政推進経費 28 万 3 千円

消費生活に関する相談や物価調査結果の集計、量目の調査を行い、市民の消費生活の安定と向上を図ります。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

消費生活モニター関係経費 20 万 8 千円

市が委嘱する消費生活モニター（10名以内）が、生鮮食料品や日用雑貨などの35品目について、月1回、価格変動や商品陳列の状況（商品供給状況）、産地表示の状況などを調査します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

消費者協会運営助成金 18万5千円

物価の調査や監視、消費生活相談など、消費者擁護のために活動する登別消費者協会を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

消費生活展開催補助金 30万円

登別消費者協会が、商品の正しい知識の普及や啓発を目的に、商品の安全性やリサイクルなどを実演や展示で紹介する消費生活展を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

目標5 犯罪のない安全なまちづくり

関係機関・団体と連携を図り、『社会を明るくする運動』や暴力追放運動、防犯灯の設置、空き家などの適正管理による犯罪誘発防止に努めるほか、外国からの武力攻撃やテロなどの発生による市民の生命や身体、財産を保護するための危機管理など、必要な措置（訓練、警報、避難など）に努めます。

防犯灯設置事業補助金 490万円

町内会などが地域の安全を確保するために整備する防犯灯の設置費や改修費を補助します（補助率 3分の2以内）。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

室蘭登別防犯協会連合会助成金 65万円

犯罪の未然防止と暴力を追放し、安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて活動する室蘭登別防犯協会連合会を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

暴力追放運動推進団体連絡協議会助成金 50万円

市内から個人・集団を問わず一切の暴力を追放・排除し、安全で安心して暮らせる明るいまちづくりの実現に向けて活動する登別市暴力追放運動推進団体連絡協議会を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

社会を明るくする運動登別地区実施委員会負担金 18万円

青少年の非行防止と更生保護の啓蒙を目的に、街頭啓発や公開ケース研究会などの犯罪防止啓発事業を行う社会を明るくする運動登別地区実施委員会を支援します。

▼ 問い合わせ 社会福祉グループ

登別地区保護司会補助金 25万円

過去に罪を犯した方の更生を助けるとともに、犯罪予防の啓発に努め、個人や公共の福祉に寄与し、明るい社会を実現するため活動する登別地区保護司会を支援します。

▶ 問い合わせ 社会福祉グループ

目標6 心配ごと・困りごとの解消

生活上の心配ごとや困りごと、苦情など多種多様な相談を必要に応じて各種の専門家から受けることができる無料法律相談などの相談体制の充実を図り、市民の心配ごと困りごとの解消に努めます。

無料法律相談業務委託料 37万8千円

交通事故や金銭貸借、損害賠償などに関する法律問題を解決するため、鉄南ふれあいセンターと弁護士事務所で弁護士による法律相談を行います。

- ・鉄南ふれあいセンターでの相談…月1回、定員6人
- ・弁護士事務所での相談…月6人

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ